

# 1 8歳選挙権について

私たちが拓く日本の未来

# 有権者になるということ

- ▶ 権利を持つということ

特に政治について重要な役割を持つ選挙等に参加する権利を持つということ。

- ▶ 誰かに任せるのではなく、積極的に選挙を通じて課題について調べ、考えを自分なりに判断し、政治に参加していくこと、これも権利であり、国家・社会の形成者としての責務とも言えるものなのです。

# 有権者として身に付けるべき資質とは

- ▶ 政治とは自分で判断することが基本
- ▶ 政治的な教育を育むことが必要
- ▶ 具体的には

政治の仕組みや原理について知ること

政治が対象とする社会・経済・国際関係など様々な分野において日本の現状はどうなっているのか、また課題は何かといったことについて理解することが必要

# 選挙権年齢の引き下げの意義

- ▶ 18.19歳の約240万人が新たな有権者になりました。
- ▶ なぜ、今、選挙権年齢の「18歳」への引下げが行われたのでしょうか。それは、少子高齢化が進むなかで未来の日本に生きていく若い世代に、現在そして未来の日本のあり方を決める政治に関与してもらいたい、という意図があるからです。
- ▶ いま日本は、少子高齢化のために高齢者の人口が増える一方で、若年者の人口が減っています。このため若年者の有権者数が少ないことになり、若年者の意見が国や地方の政治に反映されにくいことになります。そこで、若い世代の意見がもっと政治に反映されるように選挙権年齢を引き下げ、より多くの若い人たちが選挙で投票できるようにしたのです。このたびの「18歳選挙権」により、18歳、19歳の若年者約240万人が、有権者に加わることになりました。
- ▶ 三浦市は830人

# 信頼できる候補者を選ぶための情報収集

- ▶ インターネット
- ▶ 政見放送
- ▶ 冊子状の公約集
- ▶ 演説会
- ▶ 選挙公報
- ▶ 街頭演説
- ▶ 公開討論会

## 政治の役割

個人や団体の考え方や意見、利害の対立を調整し、解決する

お金の集め方や使い方を  
決める

国や社会のルールを  
決める

社会の秩序を守り、  
統合を図る

# インターネット選挙って何？

- ▶ 2013年4月公職選挙法の一部改正によりインターネットを使った選挙運動ができるようになりました。
- ▶ ホームページ・ブログ・掲示板
- ▶ 動画共有サービス
- ▶ SNS・Twitter・Facebook・LINE
- ▶ 動画中継サイト
- ▶ 投票自体がインターネットでできるわけではありません。



## 満18歳(有権者)になれば選挙運動が可能

- ▶ 友人・知人に直接投票や応援を依頼する
- ▶ 電話により投票や応援を依頼する
- ▶ 自分で選挙運動メッセージを掲示板・ブログなどに書き込む
- ▶ 選挙運動メッセージをSNSなどで広める（リツイート，シェアなど）
- ▶ 選挙運動の様子を動画サイトなどに投稿する
  
- ▶ 公職選挙法による選挙運動規制に注意しましょう。

# 投票

- ▶ 選挙権
- ▶ 投票の原則
- ▶ 投票時間
- ▶ 期日前投票、不在者投票
- ▶ 代理投票、点字投票
- ▶ 在外投票





# 誰に投票するか？

## ～18歳からの選挙権～

- ▶ 選挙に行くときの心構え
- ▶ 情報を集め、よく考える。
- ▶ 投票先を選ぶ基準

基準はみなさんの中にある18歳のあなたにしか考えられない事です。

みなさんの判断は正しく尊重されます。自信を持って投票に行きましょう。

- ▶ 日本国憲法は「すべて選挙における投票の秘密は、これを侵してはならない。選挙人は、その選択に関し公的にも私的にも責任を問われない」としている。

誰からの干渉も受けずに、みなさん自身が投票先を決めます。

- ▶ 自分の考えに近い意見をもつ者、関心が強い分野に詳しい者、日頃好ましいと思っている政党に所属している者、どのような基準でも、それが皆さんの政治参加です。
- ▶ 情報はあふれていますが、誰が発信したのか、事実を述べているのか、発信者の意見なのかなどを見極めることが必要です。

# 選挙出前講座



# 選挙出前講座



# 選挙出前講座





# 選挙出前講座



# 投票率

## 三浦市の投票率 28年7月参議院選挙

	当日有権者数			投票者数			投票率(%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
三浦市	19,371	20,652	40,023	9,666	10,327	19,993	49.00	50.00	49.95
横須賀市	173,424	176,204	349,628	98,247	94,964	193,211	56.65	53.89	55.26
鎌倉市	70,418	79,684	150,102	43,646	47,392	91,038	61.98	59.47	60.64
逗子市	23,643	27,525	50,895	14,762	16,257	31,019	62.44	59.65	60.95
葉山町	12,912	14,881	27,793	7,988	8,746	16,734	61.86	58.77	60.21

# 年齢別

年齢	当日投票者数		投票者数		投票率
		割合 (%)		割合 (%)	
18～19歳	830	2.07	360	1.80	<b>43.37</b>
20～29歳	3849	9.62	1205	6.03	31.31
30～39歳	4112	10.27	1509	7.55	36.70
40～49歳	5947	14.86	2512	12.56	42.24
50～59歳	5561	13.89	3001	15.01	53.97
60～69歳	8369	20.92	5231	26.16	<b>62.50</b>
70～79歳	6621	16.54	4206	21.04	63.53
80歳以上	4734	11.38	1969	9.85	41.59
合計	40023	100.00	19993	100.00	49.95

# 近年の投票率

- ▶ 近年、国政選挙、地方選挙とも投票率の低下が問題となっており、衆議院議員総選挙、参議院議員通常選挙の投票率は5割台、統一地方選挙は4割台となっています。

投票率は、選挙の争点や候補者の顔ぶれなど様々な要素が総合的に影響するものと考えられることから、一概に評価できるものではありませんが、全般的に低下傾向が続いています。



## 若い世代の意識

- ▶ 平成26年（2014年）の衆議院議員総選挙における年代別投票率を見ると、20歳代の投票率が32.58%であったのに対して、60歳代は68.28%と2倍以上の差がありました。
- ▶ 若者の投票率が低くなると、若者の声は政治に届きにくくなってしまいます。その結果、若者に向けた政策が実現しにくくなったり、実現するのに時間を要する可能性があります。

# 投票率が低いとどうなるか

- ▶ 「自分たちの代表者を選挙で決める」という選挙制度の趣旨と実際の状況の差が生じます。
- ▶ 必ず投票する人達の要望が通りやすくなり、政治がコントロールされる可能性が高くなります。



pixta.jp - 23079344

# 選挙の啓発運動

**18歳**から**投票**が

できるように  
なります!!



三浦市選挙管理委員会  
三浦市明るい選挙推進協議会



# 若者選挙啓発グループ



学生選挙サポーター  
M-Lighvo

宮崎県内2大学の学生20名で活動。月1回定例ミーティングを行う他、自分たちで作成した副読本を活用した中学校での選挙出前授業、政治家と語り合う意見交換会や居酒屋トーク等を実施。選挙時には大学構内等での街頭啓発やCMに出演して投票を呼びかけている。



右京区学生  
選挙サポーター

京都市右京区にゆかりのある8大学の学生で構成。小学生を対象とした選挙出前授業では、模擬投票やグループワーク等の授業内容や台本・小道具等を全て自ら考案・手作りした。その他、地域のイベントでの啓発や、選挙時には投票事務への協力もしている。



CreateFuture  
山梨

山梨県内4大学の学生10名で運営。週1回昼食を食べながら気軽にニュースについて話す「毎飯NEWSトーク」や、月1で一つ選んだ社会問題についてディスカッションする「みんなのKataruba」を開催する他、選挙時には大学構内への期日前投票所設置に尽力した。

## 若者選挙ネットワーク参加グループ一覧 (H27.10.29現在)

全国の若者選挙啓発グループが相互に連携を図るため、平成26年12月「若者選挙ネットワーク」を結成しました。

グループ名	所在地	グループ名	所在地
学生団体「選挙へGO!!」	青森県	明るい選挙推進サポーター	愛知県
梅っ子!選挙推進プロジェクト	栃木県小山市	名古屋市青年選挙ボランティア	名古屋市
TCUE投票ファクトリー	群馬県高崎市	ライトスタッフ	三重県
埼玉県選挙カレッジ	埼玉県	四日市選挙啓発学生会「ツナガリ」	三重県四日市市
さいたま市青年選挙サポーター「E-Raiさいたま」	さいたま市	右京区学生選挙サポーター	京都市右京区
Sa-1kow	東京都品川区	長岡京市明推協青年部会	京都府長岡京市
MINATO「選挙いっ得?!」プロジェクト	東京都港区	広島市明るい選挙ユースボランティア「ひろしま選挙係」	広島市
Vote at Chuo!!	東京都八王子市	ポリレンジャー ～若者の手で政治をよくし隊!	島根県
かながわ選挙カレッジ	神奈川県	しまね県大政経塾	島根県
イコットプロジェクト	横浜市	選挙コンシェルジュ	愛媛県松山市
CreateFuture山梨	山梨県	Our Vote, Our Voice!	高知県
Niigata選挙カレッジ	新潟県	福岡市明るい選挙推進グループCECEUF(セセフ)	福岡市
選挙いいね!	富山県	選挙を考える大学生の集い	北九州市
選挙を身近に! 富山のみんなの声	富山県	長崎県明るい選挙推進サポーター	長崎県
明るい選挙推進青年活動隊CEPT(セプト)	福井県	学生選挙サポーターM-Lighvo(エムライボ)	宮崎県
こぞって投票にいこいプロジェクト	岐阜県瑞穂市	ミニ選挙管理委員会2001(in福間)	宮崎県延岡市
IKOMA!プロジェクト	岐阜県関市	都城わかもの選挙会議	宮崎県都城市
かかみがはら若者選挙サポーター「めくる」	岐阜県各務原市	学生投票率100%をめざす会	鹿児島県

## 全国で活動する 若者選挙啓発グループ

自分たちの未来を、  
同世代の仲間と、  
つくろう!



「若い世代」が政治や選挙についてもっと関心をもってくれるように、様々な活動を通じて投票を呼びかける「同世代の若者たち」のグループが全国各地にあります。小・中・高校に出向いての出前授業で模擬投票を行ったり、大学祭や地域のお祭り等のイベントでチラシやグッズを配ったり、知り合いを集めて選挙についての話し合いをしてみたり。選挙の時にはCMに出演したりもします。みんな和気あいあいと楽しく活動をしています。まずは見学してみませんか?



# つながっていることを忘れないで

- ▶ 候補者が主張している政策の内容を**理解**しましょう。
- ▶ 政治や社会の仕組み、いま世の中で起きていることに**関心**を持ちましょう。
- ▶ **政治と私たちの暮らし**が直接関係していることを理解できれば、見えてくることは沢山あります。

# 質 疑

ご清聴  
ありがとうございました